

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)巴商会茅ヶ崎事業所計画	階数	5階
建設地	茅ヶ崎市矢畑1071番9及び1084番	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条指定区域	平均居住人員	417人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2024年4月9日
敷地面積	3,437㎡	作成者	株式会社組東京本店一級建築士事務所
建築面積	869㎡	確認日	2024年4月10日
延床面積	3,207㎡	確認者	株式会社組東京本店一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

★ ★ ★ ★ ★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★ ★ ★ ★ ★

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+

0 46 92 138 (kg-CO₂/年・㎡)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	JR茅ヶ崎駅から車で6分で千ノ川に面しており、工業専用地域に事務所を単一用途で構造S造・5階にて計画した。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	吸音性能があり、グレア対策や照度も配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー	建物外皮の熱負荷抑制や設備システムの高効率化を採用しており、建物全体のエネルギー消費量の目標値が計画されている。	LR3 敷地外環境 ガス設備を採用せず、オール電化としている。
Q2 サービス性能	空調・給排水配管や内装仕上げ材は耐用年数の長い材料を採用し、ゆとりのある階高と空間の自由さを配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	節水機能や再利用可能性向上への取組みを確保。押出法ポリスチレンフォームの断熱材を使用し、汚染物質含有材料の使用回避を行った。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される